

<ダブルス>

ダブルスの試合(チームA、チームB)の仕方は以下の通り

ダブルスの試合はシングルのコートを使用する。ダブルスのチームは、アタックスペースとバックスペースで構成される。バックスペースの選手は、ヒットする瞬間に、後ろ側の足をペアの選手の後ろ側の足より前に置いてはいけない。この違反があった場合、相手側のカウントとする。(この点について、ヨーロッパ選手権などではあまり厳しくチェックされていない模様) この、後ろと前の立ち位置(ポジション)は、サービスチェンジの時に交代する。つまり、サーバーは自動的にバックスペースのポジションになるということである。(後述のサービスのルール参照) 得点と交代に関してはシングルスと同様。



<ダブルスのサービス>

スピーダーを投げてどちらのチームが先にサービスを行うか決める。サーバーは続けて3回のサービスをすることができる。(シングルのルール参照)サーバーはバックスペースの選手である。レシーブ側の選手はアタックスペースの選手である。サービスはAチームの1から、Bチームの1、Aチームの2、Bチームの2という順番に交代する。4人全員がサービスを行った後、最初の選手が再びサービスを行う。次のセットの最初のサービスは、前のセットを失ったチームから行う。

<付録> サービスラインのイメージ

実際にサービスラインは表示されないが、コート前方から3m下がった位置より後方でサービスを打つこととする。あまりにも大幅に踏み越してサービスが打たれたと判断された場合、サービスフォールトとされる。

